

中国地域ニュービジネス特別賞

表彰事業

「焼却灰Ze(ゼロエミッション)リサイクルシステム」

株式会社 大協組

代表取締役 小山 典久



受賞理由

焼却灰固化の際の水素膨張を抑え、大型の養生設備を必要とせず短時間に低コスト・低炭素で強度をアップできる「焼却灰固化技術」を開発し、それを応用した「焼却灰Ze(ゼロエミッション)リサイクルシステム」のライセンス販売を開始している。本システムは、焼却灰受け入れから、中間処理・リサイクル製品製造技術・施工のアドバイスまでをトータルで技術供与する仕組みになっている。昨年7月には栃木県の業者とライセンス契約を結び、現在、新工場を建設中である。本システムからは、軟弱地盤に直接施工できる高機能な土木資材「エコソイルR」、雑草が生えにくく除草作業の手間が省ける「ノングラス」、舗装・ブロック等の隙間を埋め雑草を生えにくくする「ノングラスS」の3種のリサイクル製品を製造できる。太陽光発電や携帯電話基地局などの大規模な雑草対策にも使われており、今後も高機能なリサイクル製品の開発が期待できるシステムである。

ポイント

- ・従来技術の購入土(山土)より安価でCBR値(路床・路盤の支持力)が高い焼却灰を主原料としたリサイクル土木資材「エコソイルR」を、独自の特許技術で開発・販売している。
- ・「エコソイルR」を改良することにより、無機多孔質で吸水性と放湿性が高く雑草が生えにくい「ノングラス」「ノングラスS」を開発し販売するなど、技術応用力が高い。
- ・製品特性として遠距離への搬送にはコストがかかることから、焼却灰固化技術をもとにしたリサイクルシステムのライセンスを販売することで全国展開を可能にしている。

事業概要

株式会社大協組は、砕石業から始まり土木・建築・舗装・日帰り温泉「オーシャン」そして地球環境に役立つリサイクル事業へと拡大してきた。ばいじん・燃え殻・無機汚泥のリサイクルで実績を重ねる中で、「焼却灰リサイクルを始めたい・低コストで強度を上げたい・付加価値の高いリサイクル製品を作りたい」など、ばいじんのリサイクルで悩んでいる業者向けに、「焼却灰Ze(ゼロエミッション)リサイクルシステム」を開発した。この特許を確立した独自の製法でリサイクルした場合、蒸気養生装置と比べてランニングコストを60%以上削減でき(自社比)、製品は高機能な土木資材として販売している。この技術は、既に稼働しているプラントにも導入可能で、リサイクルシステムは固化技術にとどまらず防草材などの製品化・販売・施工ノウハウまで入っているのが大きな特徴である。今後増える木質バイオマスボイラー灰のリサイクルも視野に入れ、このリサイクルシステムを広めることで最終処分場の延命に貢献し、排出企業の廃棄物ゼロを目指している。

推薦団体 公益財団法人鳥取県産業振興機構

会社所在地	〒689-3543 鳥取県米子市蚊屋235番地2		
T E L	0859-27-0611	U R L	http://www.daikyou-g.co.jp/
会社設立	昭和36年1月	従業員数	160名(平成26年4月1日現在)
資本金	50百万円	売上高	2,579百万円(平成25年8月期)






大協組マスコットキャラクター
大協くん

焼却灰は大切な資源です。

このような悩みでお困りなら
お任せください!

- ✓ 固化熱が出て固まらない。
- ✓ 固めても粉状になる。
- ✓ 低コストで強度を上げたい。
- ✓ 売れるリサイクル商品を作りたい。



地球にやさしい循環型社会に貢献

60%以上削減
蒸気養生装置と比べて
ランニングコストが
60%以上削減(自社比)

蒸気養生装置 弊社特許固化技術

ゼロエミッション 焼却灰Zeリサイクルシステム

焼却灰リサイクルの技術的問題点を効率的に解決できます。
受入から中間処理・製品製造・施工までトータルアドバイスします!!



株式会社 大協組 環境建設事業部 tel.0859-21-7222

詳しくは、お気軽にお問い合わせください。 大協組 検索

鳥取県米子市蚊屋235-2 tel.0859-27-0611 fax.0859-27-7115